

## 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆長期金利1.175%に上昇、13年半ぶり高水準 米金利高で

・長期金利の上昇に弾み。8日の国内債券市場で、長期金利の指標で同日から新発債となった新発10年物国債利回りは一時前日比0.035%高い1.175%まで上昇(債券価格は下落)。2011年7月上旬以来、およそ13年半ぶりの高水準。米国の長期金利が上昇して国内債にも売りが波及。米国の長期金利は4.6%台後半まで上昇。

### ◆12月の消費者心理、2カ月ぶり低下 判断は据え置き

・内閣府が発表した2024年12月の消費動向調査で消費者態度指数(2人以上の世帯、季節調整値)は前月から0.2ポイント低下し、36.2。2カ月ぶりに低下。「改善に足踏みがみられる」のまま据え置いた。指数を構成する4項目のうち「暮らし向き」と「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下。

### ◆GDP算出、データ整備も捕捉へ 日本は14兆円上振れも

・国内総生産(GDP)を算出する際にデータが生み出す価値も捕捉しようとする動きが始まる。国連が3月にも国際算出基準を改定するのを踏まえ、日本も公的統計への反映をめざす。電子商取引(EC)購入履歴のデータベース整備などを設備投資とみなし、デジタル経済の実態を把握しやすく、必要な経済政策の判断基盤に。

## 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆厚労省25年度予算案 災害に備える住宅生産グループを支援

・厚生労働省は令和7年度予算案のうち、国土交通省と連携して推進する「建設業の人材確保・育成」に関する施策の概要を公表。「人材確保」「人材育成」「魅力ある職場づくり」を重点項目とし、若者や女性の建設業への入職・定着の促進、担い手の処遇改善、働き方改革、生産性向上に取り組む。

### ◆パナHD楠見氏「AI売上比率3倍に」Amazon出資先と提携

・パナソニックホールディングスの楠見雄規グループ最高経営責任者(CEO)はAIを活用した事業のグループ売上高比率を現在の10%弱から引き上げると明らかに。具体策の一つとして米アマゾン・ドット・コムが出資するAI新興の同アンソロピックと提携するとも発表。AI関連事業の売上高比率を「2035年までに30%とする」。

### ◆LIXIL、顧客写真から類似建材を検索 AIで工務店効率化

・工務店などが顧客が撮影した写真をもとに門扉やフェンスなどの外構(エクステリア)に使われる製品を検索できるサービスを始めた。AIを活用し、他社製品の写真でも自社の類似製品を提示できる。工務店や代理店の業務効率化につなげる。顧客の写真から類似の自社製品もすぐに見つけることができる。

## 《 注目商品 》

### ■パナソニック、快適維持+消費電力削減を実現したエアコン

・冷房運転時の最小出力0.3kWを実現し、快適な室温・湿度キープと消費電力量の削減を両立させた壁掛けルームエアコン「エオリア」Xシリーズを1月下旬から発売。新開発の「エコロータリー コンプレッサー」を搭載(。冷房運転時の最小出力を約40%低減。



### ■三協アルミ、戸建ての防犯対策で出荷数が増加 面格子など

・三協立山・三協アルミ社が販売する面格子の出荷数が前年同期比で約3倍、シャッター関連商品は約1.5倍と急増。闇バイトによる強盗事件の増加を背景に、戸建て住宅の防犯意識が高まっているとみる。侵入に5分以上かかる防犯性の高い防犯建物部品を販売。



### ■フクビ化学工業、天板が取り外せる浴室カウンター

・「取り外しが簡単で清掃しやすいカウンターが欲しい」というニーズを受けて開発。シンプルな形状・色調にすることで様々な浴室に合わせやすいデザイン。天板を取り外し・取り付けできるため、隅々まで清掃することができる。

